

# キリストが すべて

vol. **166**

April 2021

東京基督教大学大学報  
Tokyo Christian University  
Magazine

## CONTENTS

02 特集1 総合神学科スタート

06 特集2 コロナ禍での卒業生の取り組み

08 卒業生の証し

10 教員の一日、OUR COLUMN

11 TCU News

12 卒業生インタビュー

13 支援会ニュース

16 Information





# 特集1 総合神学科スタート

## 総合神学科

入学

1年次

2年次

3年次

### 1・2年次教育

#### 1. 霊的形成

神を知り、自分を知り、他者を知る。聖書を読み、祈る生活、教会に生きる喜びを身につける。

#### 2. 基本スキルの習得

大学で学ぶための土台となるスキル、主体的に探究していく基礎力を身につける。

#### 3. 共同体での成長

TCUは、信仰、学び、生活の共同体。一人ではなく共同体としての成長をめざす。

#### 4. キャリア教育

将来の働きをめざした  
大学生活を送るための基礎を築く。

3年次進級時に専攻を決定

教会教職専攻

Church Ministry Major

グローバル・スタディ

Global Studies Major

ユース・スタディーズ

Youth Studies Major

キリスト教福祉専攻

Christian Social Work Major

神学教養専攻

Theological Studies Major

「総合神学科」のスタートです。国際キリスト教学・キリスト教福祉学を含む、神学の深さと広がり、実践を兼ね備えたTCUならではの教育をめざします。三神学校の賜物を結集した40年前の夢は、多くの若者と留学生を迎える神学部・大学院と教会音楽専攻科に結実しました。そして、牧師と信徒の献身者を育成するビジョンが、30年の実績をふまえて、このかたちとなりました。

世界中から集まる若い献身者は教会の宝・希望です。キリスト教世界観と霊的形成を1・2年次に学び、5つの専攻に進みます。留学生と一緒に寮でミニ留学体験、英語で学ぶチャンスも増やしました。福祉の学生も聖書と神学を十分学べるようにし、社会人も入学し易くなりました。それぞれの召命をつかんで教会教職者・信徒として神と人に「仕える人」を送り出します。



学長 山口陽一



どの専攻からも本学大学院・教会音楽専攻科への進学が可能です。

## 1・2年次教育

キリスト教リベラルアーツ、キリスト教世界観をゆっくりしっかり身につける。幅広い教養を身につけ、理論と実践を統合し、共同体での学び合いを通じて、霊性、知性、品性、社会性を育てます。また、基礎的学びを発展させつつ、キャリア形成を意識しながら専攻を選択します。

## 教会教職専攻

教会教職者（牧師、宣教師、伝道師など）への召しに応え、共に学び共に仕えることを目標とします。教会と社会の現場を心に刻み、熱意と誠実をもって主の訓育を受け、破れ口に立つ者として派遣されることをめざします。

### 学びのポイント

1. 福音主義の神学を学ぶ
2. 教会に仕える
3. 「破れ口に立つ」者へ

## グローバル・スタディーズ専攻

世界の痛みのあるところに神の愛と平和をもたらすために、異文化の人々と協働することのできる実践的な力を持った人を育成します。国内外の社会問題について多様な視点から分析し、創造的に発想しながら問題解決に向けて自ら行動することのできる力を養います。

### 学びのポイント

1. 破れ口における平和への視点
2. 体験型学習
3. 実践的な言語学習

## ユース・スタディーズ専攻

ユース・スタディーズ専攻は、聖書的な「ユース・ミニストリー」（若者に仕える働き）の概念から展開される専攻です。ユース（思春期の若者）の心理的・社会的特徴に着目しつつ、彼らの全人格的な成長に関与することについて学びます。またゼミやインターンシップ等を通して経験を積み上げ、リーダーとなるための実践的スキルを身につけていきます。

### 学びのポイント

1. ユースを理解する
2. 神学する力
3. インターン

## キリスト教福祉専攻

基礎的な聖書・神学の理解を土台に、キリスト教福祉の考え方や実践力を養う専攻です。特定の領域に縛られずに人々と共に生きる福祉のあり方、教会と福祉などのテーマを、介護、ソーシャルワーク双方から広く学び、将来のクリスチャン福祉ワーカーとしての働きに資するスピリット・知識と技術を培います。

### 学びのポイント

1. 献身的愛
2. 問題解決能力
3. リーダーシップ

## 神学教養専攻

みなさんにとって天職 (Vocation) とは何ですか？  
神学教養専攻は、キリスト者がキリスト者として生きていくための学びです。

### 学びのポイント

1. キリストにある天職
2. 信徒の神学
3. 自由な選択。日本語でも、英語でも、バイリンガルでも

# オンライン・ラーニング・プログラム

## どこでもTCU

2021年度から新たにオンライン学習プログラム「どこでもTCU」が学部と大学院でスタートしました。オンライン授業の受講（単位を取得）または聴講（単位を取得しない）をするコースを学部にも5コース（各3科目）、大学院にも4コース（各3科目）、さらにunder18プログラムを設け、自宅でも、教会でも、どこでもTCUの授業を受けられるようになりました。



[http://www.tci.ac.jp/theology\\_department/docodemotcu](http://www.tci.ac.jp/theology_department/docodemotcu)



### 学びの3つの選択肢

#### リアルタイム受講

本科生と共に Zoom で  
受講（単位あり）  
課題等にも取り組む

#### リアルタイム聴講

本科生と共に Zoom で  
聴講（単位なし）  
課題等の取り組みは選択可

#### オンデマンド受講

授業録画を見え上で  
課題等に取り組む  
（単位あり）

### プログラム

#### 大学院プログラム

##### 対象者

牧師、伝道師、教育主事、  
キリスト教団体の働き人、信徒リーダー

##### 受講(聴講)資格

大学または神学校卒業生、  
聖書学コースに関しては聖書言語の知識を有する者

##### 聖書学 コース

春：解釈学  
秋：五書  
冬：パウロ書簡

##### 実践神学 コース

春：人間理解とミニストリー  
秋：キリスト教と教育  
冬：キリスト教と心理

##### 歴史神学 コース

春：宗教改革史  
秋：近現代のプロテスタント神学  
冬：キリスト教の教理形成の歴史

##### 宣教学 コース

春：日本の諸宗教とキリスト教  
秋：日本キリスト教史  
冬：現代における宣教と教会

#### 学部プログラム

##### 対象者

クリスチャンの方

##### 受講(聴講)資格

教会籍を有する者(高卒者：証明書は求めない)

##### 聖書 コース

春：キリストと世界Ⅱ：旧約  
秋：旧約聖書概論  
冬：キリストと世界Ⅲ：新約

##### 聖書言語 コース

春・秋・冬：ギリシア語Ⅰ～Ⅲ  
春・秋・冬：ヘブライ語Ⅰ～Ⅲ  
(どちらかの言語を選択)

##### 神学 コース

春：キリストと世界Ⅰ：神学  
秋：組織神学Ⅲ or キリスト教史Ⅰ  
冬：キリスト教史Ⅱ or 日本キリスト教史

##### ユース ミニストリー コース

春：キリスト教教育Ⅰ  
秋：ユースミニストリーの神学と実践  
冬：思春期の文化と伝道

##### 教会と 社会コース

春：東洋思想 or キリスト教と開発  
秋：異文化理解入門 or キリスト教公共福祉学入門  
冬：女性と社会 or 心理学

#### under18 プログラム

##### 対象者

大学進学を目指しているクリスチャン

##### 受講(聴講)資格

教会籍を有する17～18歳の高校生、  
チャーチスクール生、ホームスクール生

#### under18 プログラム科目

春：キリストと世界Ⅰ：神学  
秋：異文化理解入門 or キリスト教公共福祉学入門  
冬：思春期の文化と伝道 or 心理学Ⅱ

費用、必要書類等の詳細はウェブサイトをご覧ください。



## 2021年度、寮生活はどうなるの？

春学期は感染対策として、入寮する人数に上限を設け、従来の二人部屋ではなく、一人部屋での寮生活になります。一人部屋なので、男子寮は46人、女子寮は39人、おおよそ100人程度になると思われます。各寮の玄関に自動アルコール消毒器、トイレ洗面所に非接触型蛇口を設置しました。

入寮生には感染予防ガイドラインを守り、毎日の体温・体調チェック、こまめな除菌など感染症対策の徹底を呼びかけています。秋学期以降の方針は状況を鑑み改めて判断します。

## 寮運営委員会(寮運)はどうなるの？

21年度も男子・女子・家族各寮運を中心に入寮生の実情に合わせて学生主体で寮を運営していきます。感染症対策を徹底し、オンラインツールを活用しながら入寮生と自宅生との交わりを充実させるイベントなども企画したいと思っています。

現行通りにはできない中ですが、これまで通り学生たちが自主的に活動し、従来のシステムの良いところを残しつつ、新しいツールを用いて共同体としての交わりを豊かにしていきます。

# Q&A

## ニューノーマルの学生生活

新型コロナウイルスの感染拡大による新しい生活様式(ニューノーマル)が求められる中、キリスト教人格教育をめざすTCUの学生生活はどうなるのでしょうか？

## チャペルはどうなるの？

春学期のチャペルは以下のスケジュールで行います。【一週間のチャペルスケジュール】参照)また、20年度はチャペルの時間を設けていませんでしたが、21年度からは昼食前の11:20-50にチャペルの時間を設けます。

火曜日のチャペルは、チャペルに集い、オンラインでも参加できるようにハイブリッドで行います。金曜日の「コイノニア」は、担当の教職員との交わりを中心とし、自らの霊性や生活を振り返り、分かち合い、励まし合う時間とします。

### 一週間のチャペルスケジュール

月曜日: 大学院生が自主的に行う大学院チャペル (Zoom)  
火曜日: 教員によるメッセージ (ハイブリッド)  
水曜日: 卒業チャペル (動画配信)  
木曜日: 卒業チャペル (動画配信)  
金曜日: コイノニア

## 教会実習はどうなるの？

学生から教会の方々への感染と寮内クラスター予防のため、独身寮に入寮する学生はオンラインでの礼拝出席を原則とすることを継続します。対面での実習は、学生が所属教会および実習教会の牧師とよく話し合い、設置した基準(感染者の多い地域以外や、原則公共交通機関を使わないなど)を確認の上で実施します。感染予防に十分留意しつつ、教会実習を大切に実施します。

## キャリア支援はどうなるの？

対面形式の支援に加え、自宅等で生活している学生にはZoomを用いたオンラインでの進路相談を行っています。また、LO活セミナー<sup>\*1</sup>やR-CAP<sup>\*2</sup>などの就職支援プログラムもオンラインで行い、これまでよりも学生が気軽に参加し取り組めるようになりました。

社会全体がコロナ禍の対応に追われる中で、コロナ禍だからできることを模索し行動している企業はとて多いです。企業と協力しつつ、よりよいキャリア支援ができるよう努めていきます。

<sup>\*1</sup>「Local+就職」の意で、地方就職を考える若年層を応援する厚生労働省のプロジェクト。  
<sup>\*2</sup>キャリア教育で導入している自己分析・適職発見プログラム。

## スプリングリトリート(スプリト)はどうなるの？

キャンパスに戻らない学生がいること、また、現状では大勢がバスで移動し宿泊をすることが難しいと判断し、例年と同じプログラムでは行いません。

スプリトが通常行われる5月下旬の数日間のチャペルを、「スプリトチャペル」として行います。内容は実行委員の学生が企画します。

## 夏期伝道はどうなるの？

TCUを拠点として、3日間日帰り千葉県内の教会への派遣を予定しています。コロナ禍にある地域教会の励ましとなれることを願い、実施できるよう祈っています。



# コロナ禍での 卒業生の取り組み

## 01 教会の現場から

日本バプテスト連盟ふじみ野バプテスト教会牧師

山下真実

Yamashita, Makoto

### 「懇談会」で教会の今後の 歩みへの希望が分かち合えた



ふじみ野バプテスト教会のメンバーとなり1年半が経ちます。その間の1年をコロナ危機の中で過ごしています。意図せずインターネット配信も始めることになり、試行錯誤を繰り返しながらも、Zoomによる双方向での礼拝、祈禱会、集会を、これまでご自宅におられ参加できなかった方たちにも参加していただきながら行えるようになりました。また、昨年より教会で「対話」について学ぶ中、1月より始まった「懇談会」を通して、教会の今後の歩みへの希望が分かち合われています。「同じ」"コロナ"と向き合いつつも、それぞれ「違う」状況や感覚のうちに置かれている、教会を始め地域・社会の方たちと、今後も「対話」を続けていきたいと思っています。

ふじみ野バプテスト教会のメンバーとなり1年半が経ちます。その間の1年をコロナ危機の中で過ごしています。意図せずインターネット配信も始めることになり、試行錯誤を繰り返しながらも、Zoomによる双方向での礼拝、祈禱会、集会を、これまでご自宅におられ参加できなかった方たちにも参加していただきながら行えるようになりました。また、昨年より教会で「対話」について学ぶ中、1月より始まった「懇談会」を通して、教会の今後の歩みへの希望が分かち合われています。「同じ」"コロナ"と向き合いつつも、それぞれ「違う」状況や感覚のうちに置かれている、教会を始め地域・社会の方たちと、今後も「対話」を続けていきたいと思っています。



ふじみ野バプテスト教会の HP



新型コロナウイルスによる社会の変化によって、卒業生の働きもこの一年で様々に変化していきました。今回は教会、大学生伝道、高校生伝道、国際協力、それぞれの現場で働いている卒業生の方々にこの一年を振り返っていただきました。

## 02 大学生伝道の現場から

キリスト者学生会 (KGK) 主事

永井創世

Nagai, Sosei



### 1人のたましいに どれだけ 向き合えているか



超教派の学生伝道団体として各キャンパスを主な活動の場としてきたKGKは、コロナ禍の中、オンラインで交わりを継続してきました。学生たちは自粛生活の中で虚しさや孤独感を覚えたり、オンライン授業の課題の多さに忙殺されたりしながら、交わりに飢えていました。

しかし、そんな学生たちだからこそ、オンラインにすぐに適応し、画面越しでもあたたかい人格的な交わりを持つようになりました。未信者学生の参加も継続的にあり、みことばと祈りが学生たちの心をとらえ、主が変わらず働き続けておられる姿を目撃しています。

一方で、オンラインで足が遠のいた学生もいます。どこまでも広げていけるオンラインの世界の中で、1人のたましいにどれだけ向き合えているのかが問われます。学生に寄り添い、共に祈りながら、この時代の学生伝道のあり方を模索し続けています。

キリスト者学生会 (KGK) の HP





### 03 高校生伝道の現場から

高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.) スタッフ

国府田 祝子

Koda, Yoshiko

#### 登録者 1000人を超える高校生の伝道チャンネルに



昨年3月、hi-b.a.は集会やキャンプをすべて中止し、インターネットを介しての様々な企画にチャレンジしました。肩を落とす高校生をフォローすべく始めたものですが、事態が長期化する中でより力を入れるようになり、Zoom 集会

での交わりやバイブルメッセージに加えて、SNSでのアウトリーチがコロナ禍での高校生伝道スタイルとなっています。

私はYouTube 班に配属されています。動画の内容、時間、編集などすべて手探りでしたが、少しずつ学んでいます。また周りの方の支えもあって、登録者数 1000 人を超える高校生伝道チャンネルになりました。コロナ禍で暗闇に立たされる高校生世代が増える中、一つ一つの動画に主の息が吹きかけられて福音が届くようにと祈っています。

本当の自分

hi-b.a. バイブルメッセージ



国府田さんの YouTube チャンネル

hi-b.a. の HP



YouTube チャンネル



### 04 国際協力の現場から

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン  
教会担当コーディネーター

長下部 穂

Osakabe, Yutaka



玉川園教会講堂での講演

#### コロナで深刻化する子どもたちの支援にあたる



ワールド・ビジョン (WV) は、キリスト教精神に基づいて世界の子どもたちを支援する国際 NGO です。新型コロナの影響によって、

貧困・紛争地域の子どもたちを取り巻く問題は深刻化しています。WV は、新型コロナから子どもたちやその家族を守るため、感染拡大の防止、保健システムと医療従事者のサポート、子どものケア、協働とアドボカシーの4つの活動を通して、世界70カ国で支援活動を続けています。

私の業務の一つは、教会の皆さまや子どもたちに、世界の現状や、国際協力におけるキリスト教の役割などについてお話しさせていただくことです。先行きの見えない時だからこそ、信仰の体現の意味について考えながら、働きにあたっています。

ワールド・ビジョン・  
ジャパンの HP



ブログ

(長下部さんの活動等)







## TCUでの学びを終えて

3月に卒業・修了した学生たちの証しをお届けします。経歴も年齢も多様な卒業生の証しを、ぜひお読みください。そして、4月からそれぞれ新しい歩みに踏み出す卒業生のために引き続きお祈りください。「Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を」



国際キリスト神学専攻  
久下 愛実

### 交わりの恵み

私はTCUで、神様にあつて互いに愛し合うことを学びました。TCUはとても多国籍な大学ですが、国と国の異文化だけではなく「わたし」と「あなた」の関係の中にも多くの異文化が存在しています。異文化理解の授業では毎週身近な所で起きた異文化を観察し、それにどうアサーション(対人関係を円滑にするための適切な自己主張)したかをレポートで書いていました。寮生活や委員会で多くの人と関わると、同じ信仰を持っているのになぜと思う場面がありました。その時にこの授業を思い出し、違いを認めながらも兄弟姉妹として愛し合うことの難しさと恵みを知った4年間でした。

卒業後は、興味を持ったWebデザインを学びながら、教会のホームページ制作などに関わる予定です。

### 「神と人に仕える」ことを学んだ4年間

私は4年間のTCUの授業や寮生活、介護実習、教会での実習などを通して「神と人に仕える」ということを学びました。私はその中でも特に教会実習や介護実習において、人に仕えるということの難しさと喜びを体感しました。「神と人に仕える」ということは、時に自己犠牲が伴います。実際に私自身、それを実践しようとしたときに多くの困難と逆境に遭遇しました。しかし、その自己犠牲の先にはかけがえのない喜びや祝福があるのだということを知ることができました。卒業後はミッション系の幼稚園でTCUでの4年間で学んだ「神と人に仕える」ということを忘れずに愛をもって歩んでいきたいと思えます。



キリスト教福祉学専攻  
宮園 裕行

### 心・体・知で学んだ4年間



神学専攻  
松井 仰

TCUで学んだことは、信仰は心・体・知、全ての領域に及ぶと気づかされたことです。私は入学前、信じる≒知るというように、知識に比重が高い傾向がありました。もちろん授業でその点は十分に学ぶことができますが、TCUではそれ以外のことも要求されます。

祈り、チャペル等において「心」を要求されます。寮運営・委員会・サークルの活動等において「体(行動)」を要求されます。それは知ることで信じた気になっていた自分にとって、深い学びでした。

卒業後は大学の事務職に遭わされるのが許されました。心・体・知、すべての領域で信仰を現せるように、学んだことを活かしたいです。

あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。マタイ 22:37





## 神様の豊かさを味わって

神様を知るために神学を学び始めましたが、自分がまず神様に知られていることを繰り返し教えられました。私を召してくださった主は、私の弱さもブライドも賜物も、すべてをご存知でいてくださいます。この一年間は、TCUがコロナの中で祈りつつ前進する姿を見て、その歩みを導かれる主を仰ぐときに、打ちひしがれそうな私の心も強くされました。

TCUという共同体は決して大きくはないかもしれませんが、その中で神様の豊かさを実感しました。神様が造られた世界の豊かさ、人の豊かさ、そして神の言葉の豊かさを味わいました。私にとって、教会という共同体に仕えていくための訓練であったことを覚えます。卒業後は大学院に進んで、新約聖書の学びを深めます。



教会教職専攻  
渡邊 まなか



大学院修士課程  
桑島 みくに

## 「素直に、自由に」

TCUでの4年間は、苦しい訓練の時でした。それは同時に、私がより素直に、自由にされてきた恵みの時でした。特に大学院での学びは、アカデミックな世界であると同時に、礼拝や交わり、セルフケアといった、全人格的な訓練の場でした。何よりも自分の心が探られました。罪と弱さを認めるとともに、福音の恵みを何度も新たに受け取り、賜物を磨くようにと励まされる、素直で自由にされていくプロセスでした。卒業後は、キリスト者学生会(KGK)の学生宣教の働きに遣わされます。TCUでの恵みの訓練に感謝して、すべての学生が、自らの破れに気づき、そこに立たれるキリストを知り、自由にそれぞれの務めへと遣わされることを励まされたいと願っています。

## 想像以上の学び

2年前、3年次に編入して楽しく時を過ごし、あっという間に卒業になりました。私の3年次編入の目的はTCUの教会音楽専攻科に入ることでした。

専攻科に入るためには、大学卒業の資格が必要なので編入をしたのですが、TCUの学びは想像していた以上に素晴らしい喜びでした。知っているようで知らなかった聖書のこと、イスラエルのことなど、大学卒の資格を得る以上に、とても楽しく豊かな学びとなりました。

これから専攻科で教会音楽を学んで行く上で、今までの学部での学びは、とても貴重で恵まれた宝物となります。

ご在学の方々には、コロナの試練がありますが、まだ在籍しますので、よろしくお願い申し上げます。



神学科シニアコース  
井上 ナオミ

with コロナの全曜日

# 教員の日 Vol.4

森 恵子先生

今回は森恵子先生（英語教育主任）の一日を紹介します。コロナ禍でのとある一日。オンラインでの日常へと変化する中、教員であり、牧師の妻であり、母である森恵子先生の一日はこんな感じです。

|             |                                |                                 |                             |              |
|-------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------|
| 6:00頃<br>起床 | 8:40-11:20<br>英語クラス (LMS+zoom) | 15:40-16:10<br>小グループチャペル (zoom) | 17:00-18:00<br>多読クラブ (zoom) | 23:00頃<br>就寝 |
|-------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------|

合間に家事をして、勉強中の分野の Coursera (オンライン講義) 受講

### 自宅勤務中の気分転換

コーヒー紅茶、中国茶とハーブティー、花粉症対策の緑茶、と取り揃えました。仕事の合間にその日の気分を選び、ほっと一息。



### オンライン授業の特典

皆が自宅から授業に参加するので、少しくつろいだ感じになります。zoom 画面越しに部屋にあるもの、倒れているペット、住んでいる地域について話すことも。(楽しいアプリやサイトが話題に上ると、皆がその場で試せるといった柔軟性があるのもいいですね。)

### 休日の過ごし方

家族は皆読書好きなので、たまに家族で出かけても、結局書店に長居することが多いです。



一人旅でリフレッシュしたいのですが、最近では学会・出張のついでにその地域を見て回る程度。



最近小グループチャペルでは近況を話しあい、ゲームをしています。キャンパスにいるときのような、何気ない会話ができるといいなと思っています。

### 最近読んでいる本

「心の傷を癒すということ 大災害と心のケア」(新增補版) 安克昌:著 作品社

NHKでドラマ化された、阪神淡路大震災被災者・精神科医師の体験を綴った記録。



「Scholastic BOOKFLIX」(教育出版老舗の英題絵本等 200冊以上を読める有料サイト)

朗読音声やアニメーションが興味しやすい。多読クラブで紹介され購読開始。



義父撮影の家族写真。現在はもう息子の方が背が高いです。

OUR

# COLUMN

みんなのコラム

Hello. Olá. 你好

Goodday. Ciao.

留学生による  
お国言葉講座



TCUの留学生たちが出身国の言葉を紹介します。今回はインドネシア出身で神学科 ACTS-ES 4年生の Yulianti さんです。インドネシア語で「キリストがすべて」は何て言うのか教えてください!

Kristus adalah semua dan didalam segala sesuatu

クリストゥス アダラ セムーア ダン  
ディダラム セガーラ セサト

### ◆ ユリアンティさんにインドネシアと日本の教会について聞きました。

日本の教会はとてもきれいで、みなさん温かい笑顔でもてなしてくれたことが印象的でした。TCUに来ていろいろな教会に通い、日本の教会は、美しい讃美歌、深みのあるメッセージがあり、礼拝の雰囲気は厳かに感じました。ジャカルタの伝統的な教会の礼拝と雰囲気が似ていますが、ジャカルタの教会は賛美のスタイルやメッセージの話題など、若者向けにアレンジされていると思います。





## 新理事長に朝岡勝理事 2021.4.29

3月23日の理事会において、朝岡勝理事が新しい理事長に就任することを決定いたしました。廣瀬薫理事長は、9年に亘って学園の経営を担い、大学改革のための「第一次神の国に仕えるプロジェクト」の推進、TCU支援会の拡大、理事会改革などに取り組み、多大な功績を残しました。これまでの働きに心から感謝します。

新理事長に就任する朝岡勝理事は、TCUの前身校であるTCCの卒業生であり、日本同盟基督教団の牧師としての働きとともに2010年から約10年間学園の理事を務めております。52歳というフレッシュな理事長のもと、学園に新しい風が吹き込まれることが期待されます。引き続き、新しい体制となります学園を覚え、お祈りとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

次号で新理事長のインタビューを掲載いたします。

朝岡 勝 (あさおかまさる)



1968年生まれ。東京基督教短期大学、神戸改革派神学校卒業。日本同盟基督教団正教師、同教団理事長、同教団西大寺キリスト教会、東岡山キリスト教会を経て、2000年9月より徳丸町キリスト教会牧師。2010年より東京キリスト教学園理事・評議員。2021年4月より理事長。東京基督教大学非常勤講師。



## TCU 教会音楽アカデミー特製「オリジナルトートバッグ・エコバッグ」販売のお知らせ

お待たせしました!! 教会音楽アカデミー特製「オリジナルトートバッグ・エコバッグ」を販売いたします。学生のデザインによる、素敵なバッグに仕上がりました。数に限りがございますので、ぜひお早目にお買い求めください。トートバッグの売り上げの一部は「明日の世界宣教者育成基金」に寄付されます。

### 【トートバッグ】

価格：正規学生 1,000円  
教職員・聴講生・一般 1,200円  
素材：コットン 14oz (厚手)  
サイズ：370×400×60mm (マチあり)  
色：ナチュラル 片面シルク印刷  
(オレンジ・ブルー・ブラックの3色展開)  
ブラック 片面シルク一色印刷

### 【エコバッグ】

(カルリタのためのエコバッグ・フットバッグ)

価格：正規学生 900円  
教職員・聴講生・一般 1,000円  
素材：ポリエステル (再生PET) 地球にやさしいエコ素材  
サイズ：440×380mm  
色：レッド/ネイビー/ブラック  
(シルク1色印刷)

申込はこちらまで

教会音楽アカデミーオリジナルグッズ係  
Eメール: musko@tcl.ac.jp  
TEL: 0476-46-1131

申込フォーム URL:  
<https://forms.gle/KD7KTqLUDKg6H5tE7>  
申込フォームのQRコード▶



TCU  
あの日の  
あの一枚

## 大学院設置認可の申請

2011.5.25

大学院設置認可申請書を文部科学省へ提出。1980年の三神学校合同以来、学園が抱き続けていた大学院設置の夢。この日、ついにその準備が整いました。2009年に学園理事会は東京基督教神学校のTCUとの統合を決定、翌年に学生募集停止、TCUへの三年次編入が開始されました。

2012年大学院を開設。教会教職者と神学研究者・教育者の賛成は、東京基督教神学校の古き良き伝統を受け継ぎつつ、TCUに一本化され学部と大学院との4年間の教会教職課程が整いました。続いて2014年には大学院博士後期課程も開設しました。





2011年3月11日東日本大震災から10年。TCUでは震災3日後の14日にボランティアセンターを立ち上げ、一週間後の18日に千葉県旭市に最初の派遣、23日に宮城県への派遣が始まりました。当時の学生でボランティアセンターのリーダーを務めた小澤謙さんに当時を振り返りながら震災後10年の今を語っていただきました。



在学当時の小澤さん

小澤謙 | 2012年4月卒業 (津豊ヶ丘キリスト教会 副牧師)



**Q1. 2011年3月11日東日本大震災発生後かなり早いペースで活動が始まりましたが、この間の学内の様子について教えてください。**

震災発生後数日はまだ情報が錯綜しており、何をどうすれば良いのか分からないような状態でした。それでも自分に何かできることはないかと思い始めましたが、その時点できちんとした形で動いている団体はほとんどありませんでした。そこで当時神学校の校長だった山口陽一先生に相談したことが学園ボランティアセンター立ち上げのきっかけとなりました。一旦立ち上がると、多くの学生からボランティア志願の声があがりました。何かをしたい、でもどうすればよいか分からない、私と同じ思いの人がたくさん居たのだと分かりました。だからこそ誰かが最初に声をあげるということは大切なのでしょう。

まずは手分けして情報収集することから始め、まずは近隣の旭市や茨城県のひたちなか市などで活動を行いました。その後、既に東北で活動を行っていたJIFH（日本国際飢餓対策機構）と提携し、被害の激しい東北に学生を派遣するかたちに移行していきました。

**Q2. その後、5月頃まで東北の被災地に派遣チームを送り続けました。現地でのTCUチームの働きを振り返って、どのような意義があったと感じていますか？**

ボランティアが入れ替わり立ち替わり訪れるストレスも現地の人々にはありました。必ずしもすべてが良いことではありませんでしたが、現実の助けになったことは事実です。クリスチャンがボランティアに関わってくれたということで、落ち着いたら教会に行ってみたくてくださる方もいました。

被災地の教会の苦勞は計り知れないものがあったと思います。同時に教会としてのあり方が問われていたことと思います。そしてそれは派遣される我々学生にとっても同じことでした。当時はボランティア活動に訪れた人々が当初思い描いていたような活動ができない苛立ちからトラブルになることが度々ありました。特に

最初の頃は、現地の統制が十分取れていない中で空回りする感覚を覚えた人は多かったと思います。不自由な環境の中で自分の思ったような働きができない、そこで自分が一体何のためにここにいる、何に仕えているのか問われる、そういうものがあつたと思います。社会的活動においても、そして福音宣教においても、自分の理想通りに事を進めたいという自我や自己実現的な思いは取り除かれていかなければならないことを学ばされました。

**Q3. 小澤先生にとって震災の経験は卒業後の働きにどのような影響がありましたか？**

あの震災以来、今も問われ続けていることがあります。キリスト者は有事の時にどうあるべきかということももちろん大切だと思いますが、そういったこととは少し違います。むしろ“それ以前”が問われたと思っています。

初期の頃に私が活動した南三陸町は甚大な被害のあつた場所でした。見渡す限り瓦礫と土砂の山となり、避難所にいた人々は、家族や親類、友人を亡くした人ばかりでした。これほどひどい光景を見たことはありませんでした。そして当時、南三陸町には教会がなかったことを知りました。この町とそこに住む人々がこんなになってしまうまで、誰もこの町に教会を建てて福音を伝える者がいなかった。その事実を知ったとき言葉にできない思いが込み上げました。そして強く問われました。有事の際に何をするかということ以上に、それまで我々が何をしてこなかったのか。

このことは少なからず今の自分の考えと働きに影響しています。私が住んでいる三重県では南海トラフのことも意識せざるを得ません。それが起こった時のために備えることはもちろんですが、しかしそれ以上に“今”という時に忠実であることの重みを思われます。キリスト者が与えられた今という時をどう生きるのか、あの震災を通してより明確に問われました。

**Q4. 今、コロナ禍という違う意味での困難がありますが、震災の経験と共通するものを感じますか？それはどんなことですか？**

コロナ禍にあつて、また違った意味で教会のあり方ということが問われていますが、本質的には同じところに行き着くのだとも思います。コロナ禍の中で、とりわけ人との交流がままならない人々の心が弱っていることを感じます。ですが震災の経験を通して思い知ったことは、本当に痛んだ人に寄り添い続けることはできないということでした。だからこそ私たちは、赦しといのちを与え、真に寄り添ってくださる方のもとへ、その人を導くことこそが使命なのだと思います。

礼拝のささげ方を工夫することや、集会の自衛はやむを得ないとしても、礼拝と宣教において、その本質が弱るべきではありません。時がよくても悪くても、真の希望へと人々を導くことができるのは我々教会だけなのだという強い自覚を、このような時だからこそ、我々キリスト者は持つていかなければと思われています。



# 支援会ニュース

TCU 支援会 〒270-1347 千葉県印西市内野三丁目 301-5  
TEL:0476-46-1131 FAX:0476-46-1405 E-mail:shien@tci.ac.jp

## TCU 支援会への 2021年度入会のお願い 宝をともに育ててください。

TCU 支援会では 2021 年度も TCU 支援会員となって、「明日の世界宣教者育成」という主の業にご参画とご協力をいただける方を募集しております。2020 年度、会員であった方には新年度も継続で会員となっていただきたく、今まで会員でなかった方には新規にご入会いただきたくお願い申し上げます。詳細は、支援会パンフレット（払込取投票入り）をご覧ください。（2021 年度：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）

各教会、教団、会社や、個人、教会員の皆様、  
ぜひ TCU 支援会員となってください。

次世代を担う人材育成は、日本の福音主義キリスト教会にとっても、「聖書が示す愛の社会」のためにも重要です。TCU は、聖書を土台とした価値観がぶれない、牧師や信徒リーダー、教会音楽奉仕者、キリスト教福祉従事者、国際協力 NGO 職員などの「明日の世界宣教者」を継続育成していくことが重要な鍵を握っている。TCU で学ぶ学生たちは、創造主なる神様がくださった宝であると考えています。皆様、TCU と、この宝をともに育ててください。

卒業生の皆様（共立 & KCI、DJT<sup>※</sup>、TCTS、TCU）、  
ぜひ会員となってください。

今の TCU には、歴史的に多くの神学校や聖書学校の貴重な流れが合流しています。TCU は、そのスピリッツ、歴史、ルーツに、心より感謝し、それぞれの思いを結集して歩んでいます。そして、卒業生の皆様のひとつの思いが、TCU の「つながり」によって、新たな前進の一步を生み出しているとも感じています。卒業生の皆様には、皆様が学生であった時、周りの教会や先人たちがその学びを支えてくださったように、今度は、後輩の学びをお支えくださいますようお願いいたします。TCU の「つながり」を覚え、お祈りください。

※ DJT：国際聖書学院、日本クリスチャンカレッジ、東京キリスト教短期大学、東京基督教短期大学

### 東京基督教大学 (TCU) 総合基金 明日の世界宣教者育成募金のお願い

TCU 生の学びと訓練のために、明日の世界宣教者育成基金へのご協力をお願い申し上げます。

#### ● 「学生支援コイノニア基金」のお願い

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う学生支援と学修環境の改善のため、2021 年度も引き続きご支援をお願いいたします。

基金目標：1,000 万円

具体的な用途：①経済的支援が必要となった学生のサポート ②オンライン授業のための情報環境・設備の整備・改善

#### ● 遺贈と相続財産による TCU へのご寄付について

天の御国への飢饉に備え、地上で与えられた恵みを次の献身者の育成のために献げられる方が増えております。TCU ではこうしたお気持ちを受け継ぐために「遺贈」と「相続財産によるご寄付」がございます。いずれも相続税が免除になるなどの税制優遇を受けることができます。ご検討いただけますと幸いです。

##### 遺贈によるご寄付

遺言書によって財産を相続人以外の特定の人や団体に寄付する遺贈による寄付に、東京キリスト教学園 (TCU) を指定して「明日の世界宣教者育成」に役立てることをご検討ください。TCU への遺贈は、三井住友信託銀行と提携しています。

##### 相続財産によるご寄付

故人の遺志、ご遺族の意思などに沿うならば、相続された財産について、東京キリスト教学園 (東京基督教大学:TCU) の「明日の世界宣教者育成」に役立てることをご検討ください。

振込先 口座名：学校法人東京キリスト教学園 明日の世界宣教者育成基金

郵便振替：00110-5-575648 銀行口座：千葉興業銀行千葉ニュータウン支店 普通 1737541

東京基督教大学「明日の世界宣教者育成」支援会  
(TCU 支援会)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5 東京キリスト教学園  
TEL: 0476-46-1131 FAX: 0476-46-1405 E-mail: shien@tci.ac.jp



## 寄付金控除のご案内

本学の「明日の世界宣教者育成基金」への寄付金(献金)は、税制優遇措置の対象となり、所得税の寄付金控除と個人住民税の控除を受けることができ、献金額の最大50%が控除されます。

### 所得税の寄付金控除

所得税の寄付金控除は、「所得控除」か「税額控除」のどちらかをお選びできます。

### 所得控除(従来の制度)

献金額(所得の40%が限度) - 2千円を所得から控除

### 税額控除(新制度)

[献金額(所得の40%が限度) - 2千円] × 40%を所得税額から控除(所得税額の25%が限度)



\* 最大50%の控除は、千葉県印西市にお住まいの場合です。  
(税額控除40%+千葉県指定県民税控除2%+印西市指定市民税控除8%)

税額控除は、すべての寄付先への制度ではなく、東京キリスト教学園がその寄付先として認可を受けています。税制優遇の幅は、大学への寄付金に関して現行制度上で最も手厚くなっておりますので、ぜひご利用ください。

ご不明の点等、お住まいの市区町村役場または本学募金係まで、お気軽なお尋ねください。



### 便利な定期献金のご案内

● Web(随時・定期献金) 設定金額 1,000円~  
TCUウェブサイトの下「寄付金(献金)/TCU支援会」→右「Web寄付(献金)」にお進みください。  
VISA、Master、JCB、AMEX、Diners対応のカード引き落としによるものです。

● 郵便局自動引落(定期献金) 月々500円~  
お持ちの郵便局普通口座から毎月自動でお引落するものです。郵便局で「自動払込利用申込書」を下記のようにご記入の上、お申込ください。お申込には口座の登録印が必要です。

### 【自動払込利用専用】

- 払込先: TCU支援会、口座 00110-3-79801
- 払込開始月: 約1ヶ月後からの月
- 払込日: 毎月25日
- 種別: 33会費、備考欄に「毎月の払込金〇〇〇〇円」をご記入ください。

## 『明日の世界宣教者育成基金』の感謝報告(敬称略)

2020年度(2020年4月~2021年3月)の『明日の世界宣教者育成基金』は、1月末までに998の支援者より、6,835万円のご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

TCU支援の輪を広げるために友人・知人にもご入会をお勧めいただければと願っています。新規、継続のご支援をよろしくお願い致します。

### 教会・教団・企業(団体)の皆様

麻布区教会/小豆島キリスト教会/足立愛の教会/足立キリスト教会/鈴ヶ崎キリスト教会/安城中央キリスト教会/イエス・キリスト家庭集会/井荻福音キリスト教会/五十嵐キリスト教会/生田丘の上キリスト教会/池戸キリスト教会/生け花教室/生駒めぐみ教会/和泉福音教会/市川北バプテスト教会/市川福音キリスト教会/一宮望みキリスト教会/いわきキリスト教会/鶴田キリスト教会/印西牧の原キリスト教会/宇野福音教会/宇都宮聖書バプテスト教会/浦和福音自由教会/枝川愛の教会/海老名シオンの丘教会/愛媛めぐみ教会/大野キリスト教会/大井教会/岡山めぐみキリスト教会/小川イエス福音教会/小倉キリスト教会/橘川福音自由教会/春日部福音自由教会/学校法人横浜学院/勝田台教会/高千穂バプテスト教会/金沢キリスト福音教会/金沢聖書キリスト教会/金沢中央教会/株式会社永仲社/株式会社ころ/株式会社/A/株式会社ひばり/鶴ヶ谷教会/上大岡聖書教会/鴨島兄

弟教会/茅野キリスト教会/軽井沢キリスト教会/川越福音自由教会/川之江めぐみ教会/カンパランド長老キリスト教会日本中会/岸和田聖書教会/北新海キリスト教会/衣笠中央キリスト教会/岐阜キリスト教会/希望キリスト教会/教会音楽アカデミー/行徳キリスト教会/清瀬 グレースチャペル/キリスト教東京編の木教会/久遠基督教会/久喜福音自由教会/国立キリスト教会/国立のぞみ教会/クライストコミュニティ/クライストコミュニティ 東神戸バプテストチャペル/久里浜福音教会/久留米聖書教会/クロスブレイス/黒部キリスト教会/恋が窪キリスト教会/高座教会/高知西福音教会/高知喜びキリスト教会/鴻巣福音自由教会/郡山キリスト福音教会/古河教会/小平聖書キリスト教会/西大寺キリスト教会/坂之上バプテスト教会/佐倉王子台チャペル/桜が丘キリスト教会/佐原金井キリスト教会/四国地区学園デー/静岡サミル聖書教会/静岡めぐみ教会/設楽キリスト教会/渋谷教会/子母口キリスト教会/清水聖書教会/下北沢聖書教会/白

リスト教会/湘南ライフタウンキリスト教会/白井聖書教会/新小岩バプテスト教会/新船橋キリスト教会/新松戸福音自由教会/須賀川めぐみキリスト教会/杉戸キリスト教会/杉並教会/ゼ・エバンゼリカル・アライアンス・ミッション/西武構沢キリスト教会/世田谷中央教会/宣教教会/千間台キリスト教会/草加福音自由教会/高槻聖書教会/高槻福音自由教会/高松キリスト教会/高松シオン教会/鶴山教会/玉川上水キリスト教会/玉の肌石鉄株式会社/たまプラーザキリスト教会/千種キリスト教会/千歳北総教会/津田沼教会/土浦めぐみ教会/津豊ヶ丘キリスト教会/田園教会/東金原福音キリスト教会/東京キリスト教学園同窓会/東京国際基督教会/東京石谷教会/東御キリスト教会/東林聖書キリスト教会/徳島福音キリスト教会/徳丸町キリスト教会/所沢聖書教会/豊川中央キリスト教会/取手キリスト教会/取手聖書教会/中津聖書教会/長津田キリスト教会/長野福音教会/長良キリスト教会/名古屋福音自由教会/七尾聖書教会/奈良福音自由教会/成瀬教会/新津福音キリスト教会/新横浜



福音キリスト教会/西千葉教会/西船橋キリスト教会/西堀キリスト福音教会/日本聖約キリスト教団 YBA /日本長老教会神奈川中会/日本長老教会東関東中会/日本長老教会武蔵中会/のびどめキリスト教会/放崎キリスト教会/蓮沼キリスト教会/浜田山キリスト教会/東吾野キリスト教会/東大宮福音自由教会/東久留米教会/東小金井教会/東大和刈穂キリスト教会/日立福音キリスト教会/広島福音自由教会/福音バプテスト宣教師/福岡めぐみ教会/藤枝中央キリスト教会/府中西原キリスト教会/ぶどうの樹キリスト教会/古川教会/平和台教会/ホサナ福音キリスト教会/堂池聖書教会/本郷台キリスト教会/駒橋キリスト教会/町田聖書キリスト教会/町田南キリスト教会/松原聖書教会/松山福音センター/馬場聖書教会/丸亀聖書教会/みことば福音教会/みずき野チャペル/南柏聖書教会/宮園キリスト教会/村上福音キリスト教会/室町教会/恵みバプテスト教会/盛岡みなみ教会/八街福音キリスト教会/八千代オンスリキリスト教会/大和郡山めぐみ教会/横浜キリスト福音教会/横浜白山道教会/藤福音自由教会

#### 支援者(個人)の皆様

Jae Hoon Lee / 金英実 / Njikang, Clovis Mebinaji / Oiko, Medina Bushuru Maraka / Sebastian, Kyle Gabriel Raya / 徐有珍 / 青木俊介 / 青木比郎 / 青島恒宣 / 赤江弘之 / 昭代 / 阿久津康彦 / 安藤拓人 / 朝岡満喜子 / 朝岡勝 / 阿部起士 / 阿部大 / 美歌 / 阿部大也 / 瓦井慶子 / 瓦井創 / 新井理恵 / 新井竜治 / 有馬寿伸 / 安斉想子 / 安藤博之 / 千恵 / 安藤善枝 / 李京興 / 飯島幹雄 / 匿名 / 飯間雄司 / 五十嵐亘 / 池上王士 / 桃子 / 池田アイ / 池田雄一 / 詩保 / 石井由紀 / 石原美智子 / 石山敏子 / 泉さえ / 一色博文 / 伊藤詩音 / 伊藤天雄 / 伊藤ふさ江 / 伊藤正昭 / 節子 / 伊東敏仁 / 稲田洋子 / 稲葉裕 / 伊能悠貴 / めぐみ / 井上聡 / 直子 / 井上人美 / 井上志乃 / 井上慎治 / 井上智彦 / 井上ナオミ / 井上正彦 / 井上洋治 / 由枝 / 今田和子 / 今村哲次郎 / 今村敏英 / 今村弘子 / 入江喜久雄 / 直美 / 入江信 / 岩田順也 / 岩田三枝子 / 岩橋栄造 / 日出子 / 岩本昇 / ウ・ゼテ / 榎草功吉 / 上田利昭 / 鶴崎創 / 氏家寿美子 / 潮田健治 / 日井信博 / 内野達之 / 聡子 / 宇内千晴 / 江頭敬子 / 遠藤深 / 祐子 / 大井みのり / 大恵わたる / 大川浩 / 久美 / 大坂コシア / 大下由利子 / 大島久子 / 大杉至 / 太田雅彦 / 大高市子 / 大瀧恵理也 / 和子 / 大竹海二 / 大地一弘 / 大塚円 / 大西和江 / 大野麻 / 大野木洋子 / 大橋高子 / 大橋謙一 / 大橋直子 / 大橋秀夫 / 大久朱実 / 大村恵 / 大森幹夫 / 岡忠義 / 岡由美子 / 岡崎敬子 / 岡田不二雄 / 登美子 / 岡田雄 / 岡森雅浩 / ゆかり / 沖野毅 / 奥山礼子 / 小此内慎信 / 長下部昇 / 小笹崇代 / 小澤結一 / ナオミ / 鬼塚弘通 / 啓子 / 小野浩二 / 小野幸信 / 小町謙太 / 小町誠

一 / 影山範文 / 笠原邦夫 / 片岡政子 / 片岡由明 / 桂木なおこ / 加藤和子 / 加藤美千代 / 金井浩三 / 金岡大二郎 / 金田俊雄 / 奈穂子 / 兼行貴之 / みのり / 狩野正敏 / 香原政春 / 神尾綱行 / 紀代子 / 亀谷涼子 / 川口薫子 / 川崎晴美 / 川崎由加里 / 川島敏子 / 川島正子 / 河野悦子 / 川元久美 / 川藤堂美子 / 姜星光 / 匿名 / 菅野綾 / 菅野健太郎 / 菊池明日香 / 菊池春歌 / 菊池実 / 菊池良一 / 真恵美 / 岸幸恵 / 木田恵嗣 / 喜多大樹 / 北島千鶴 / 北園満喜 / 北野静雄 / 北見ミチ / 木下幸治 / 木藤光子 / 金和弘 / 宮本奈緒子 / 金道均 / やすみ / 木村和弘 / 満枝 / 金城ふじ代 / 久保清香 / 倉沢正剛 / 多美子 / 黒川知文 / 匿名 / 藤原淑行 / 賢賀英郎 / 匿名 / 園分正子 / 小暮与作 / 道子 / 越石利明 / 越川寿允 / 小瀬幸子 / 小滝慶子 / 見玉光 / 照恵 / 見玉幸 / 後藤弘 / 小林亮尚 / 壽子 / 小林規子 / 小林富子 / 駒村弘子 / 小南順子 / 匿名 / 小山望 / 近藤悠子 / 匿名 / 齊藤明夫 / 齊藤五十三 / 千恵子 / 斎藤深 / ますみ / 齊藤真紀子 / 齊藤満 / 真理枝 / 坂本道子 / 崎山清 / 佐久間謙介 / 酒結栄樹 / 佐々木望 / 佐々木秀子 / 佐々木炎 / 佐々木保雄 / 佐藤和代 / 佐藤善三 / 佐藤ひろ子 / 佐藤三代子 / 佐藤良子 / 佐中久美子 / 匿名 / 沢谷千代子 / 鶴見知司 / 塩見治子 / 藤原基章 / 美穂 / 柴田幸士 / 島子 / 柴田初男 / 柴田美枝子 / 渋谷敏一 / 渋谷俊雄 / 島裕子 / 和美 / 島田務 / 弥生 / 島田治夫 / 清水尚子 / 下川友也 / コリ / 荏可明 / 菅沼威 / 菅谷由佳理 / 菅原好江 / 鈴木敏雄 / 薄佳志子 / 鈴木七絵 / 鈴木二美代 / 鈴木政則 / 恵美子 / 鈴木美絵 / 鈴木光男 / スズキ / ユリコ / 鈴木洋子 / 関井陽巳 / 関野祐二 / 千田由美 / 宗田信一 / 宋均嬌 / 大冨朝明 / 美智子 / 匿名 / 高木実 / 高祖富美子 / 高橋篤 / 高橋得治 / 高橋信希 / 千尋 / 高橋信子 / 高橋宣広 / 高橋伸幸 / 真理子 / 高橋めぐみ / 高橋泰子 / 宝崎町子 / 滝澤学 / 滝田新二 / 武井隆 / 竹内朝子 / 竹内悦子 / 竹内誠 / 竹下悦子 / 武田順見 / 竹原真理子 / 竹本喜代子 / 多胡真太郎 / 建部玲子 / 立山剛 / 裕子 / 田中琴子 / 田中美杏香 / 田中恭子 / 田中康正 / 谷口穂子 / 谷本芳也 / 千夏 / 田淵健一郎 / 恵子 / 玉井邦美 / 匿名 / 田村勉 / 田村真 / 丹下典子 / 千葉あかり / 千葉健太郎 / 塚田真理子 / 辻智恵 / 匿名 / 辻本文子 / 東畑恵津子 / 桃原俊幸 / 徳梅陽介 / 徳田信 / 匿名 / 徳森登喜恵 / 富岡昇 / 富田歩実 / 富田仁実 / 豊島集司 / 豊田主輔 / 島海洋 / 匿名 / 内藤真奈 / 長石寛 / 中尾芳也 / 香代 / 中川洋佑 / 麻祐 / 永嶋圭二 / 中島伸一 / 中島健雄 / 恭子 / 長田清子 / 中西行一 / 中西美津枝 / 中西純子 / 中西翔子 / 中野寛 / 長橋文昭 / 規子 / ナガハマ / タカユキ / 中山良男 / 並木孝之 / 南村愛 / 南村かおり / 西田昭浩 / 西村敬恵 / 麻利子 / 西村洋子 / 西村隆星 / 興香 / 西山幸子 / 西山聖子 / 根木信子 / 根岸幸加 / 野嶋和子 / 野本恒雄 / 野品恵子 / 萩谷博一 / 萩原和子 / 萩原孝一 / 萩原水子 / 朴日水 / 馬上聡子 / 蓮井智子 / 蓮尾英二 / 長谷川利保 / 長谷川博 / 弘子 / 長谷川睦子 / 長谷部純司 / 君子 / 長谷部秀英 / 畑和雄 / 花園征夫 / 花野井

百合子 / 馬場千晶 / 浜川延子 / 濱口義信 / 早川佳枝 / 林明信 / 早見友雄 / 美江 / 原豊人 / 千春 / 原寿男 / 原祐昭 / みはる / 原田明美 / 原田五月 / 原田真満 / 半田智英子 / 比嘉恵美子 / 東中喜彦 / 東盛空 / 日名信介 / 平井紀子 / 平川えり子 / 平川俊光 / 江美 / 平田和美 / 平田卓也 / 仁美 / 平塚治樹 / 平塚由香子 / 平野孝明 / あおい / 平野登美子 / 平野雅子 / 広瀬香織 / 廣瀬薫 / 美穂子 / 黄允暹 / 藤久島一成 / 住世 / 福田聖志 / 福田真理 / ミチル / 藤井正男 / 藤崎秀雄 / 圭見 / 藤田幸子 / 藤田道子 / 藤原真規子 / 藤原博夫 / 智子 / 洲上英一郎 / 洲上律子 / 古川弘幸 / 古畑和彦 / 由実 / 古林正昭 / 古山純子 / 白まゆみ / 面鼻 / あさの / 星山正一 / 英子 / 福田浩 / 福谷潔 / 紀勢 / 洪慶信 / 本多英昭 / 本多守 / ダビデ / ホンド / 本間邦 / 本間恵子 / 本馬信義 / 前原栄 / 牧野理恵 / マクドエル綾子 / マクドエル / デイビッド / 増山毅 / 町川成子 / 町川洋三 / 町田零二 / 松田信一 / 松平多門 / 松水千秋 / 松水優 / 順子 / 松原正幸 / 松村良子 / 松本伸一郎 / 丸山園子 / 園山友子 / 万城栄治 / 久美 / 万城結 / 香子 / 三浦純 / 聖子 / 三浦信之 / 三浦政彦 / 三川京子 / 水越悦夫 / 佳子 / 溝口昌樹 / 御手洗直 / 三井平康 / 宮川浩夫 / 宮城妙子 / 宮地宏一 / 恵 / 宮田和子 / 宮本京子 / 宮脇星児 / 栄子 / 虫明英雄 / 匿名 / 虫明命子 / 武藤恵理 / 武藤正信 / 村山いづみ / 匿名 / 毛利佐保 / モトヤマ / イヅミ / 百村明徳 / 順子 / 森恵子 / 森健 / 森優子 / 守川初穂 / 森田和子 / 森田哲也 / 森本文子 / 森本洋子 / 森本信幸 / 麻子 / 森本英利 / 好恵 / 森山洋子 / 安井満 / 矢田和子 / 藤沢美和子 / 藤田三保子 / 山内慎也 / 史奈 / 山岡勝次 / 山岡敬孝 / 山口三治 / 山口蘭一 / 山崎恵子 / 山下真実 / 大和昌平 / 山梨勝 / 山本和美 / 山本和義 / 山本良二 / 由井恵子 / 孝和 / 横田義弥 / 横山清行 / 留美子 / 吉岡創 / 洋子 / 吉澤慎也 / 吉田篤 / 剛実 / 吉田結三 / 吉田日和 / 吉田満知子 / 吉田幸彦 / 真弓 / 吉永啓次 / あや子 / 吉野弘子 / 吉持節子 / 吉持尽子 / 優香理 / 吉持日輪生 / 米内宏明 / 里江子 / 劉寿久美 / レディントン敬子 / 和氣敏治 / 和田一郎 / 栄子 / 渡口節子 / 渡邊高之 / 美帆 / 渡辺時子 / 渡辺真理子 / 渡邊美津子 / 王詠璋

#### 献金者芳名録の掲載につきまして

これまで大学報に毎号献金者のお名前を掲載させていただきましたが、今後は7月号にて一年間分のご芳名を掲載させていただきます。2021年度からは、ご支援くださった方々へ「支援会報」を年3回お届けいたします。支援会報には毎号最新のご芳名を掲載させていただきます。




キャンパス見学&個別相談会  
**Webオープンキャンパス**

|                 |   |                  |   |                  |   |                  |   |
|-----------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|
| <b>5/8</b><br>土 | オンライン<br>10:00 ~<br>hi-b.a.&cKGK<br>共催企画 WEB<br>キャンパス<br>13:30 ~<br>キャンパス見学&<br>個別相談会 | <b>5/15</b><br>土 | オンライン<br>14:00 ~<br>Global<br>Connections | <b>6/12</b><br>土 | オンライン<br>10:00 ~<br>Web<br>オープンキャンパス<br>キャンパス<br>13:30 ~<br>キャンパス見学&<br>個別相談会 | <b>7/10</b><br>土 | オンライン<br>10:00 ~<br>Web<br>オープンキャンパス<br>キャンパス<br>13:30 ~<br>キャンパス見学&<br>個別相談会 |
|-----------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|

|       |  |
|-------|--|
| 内容    | 学部・学科説明、在学生によるTCU紹介、キャンパスツアー、学費・奨学金・入試ガイダンス、個別面談 |
| 申込み方法 | 本学ウェブサイトからお申込みください。                              |
| お問合せ  | 教務課入試担当 TEL: 0476-46-1131                        |

**オンライン個別相談実施中**  
TCUではオンラインでの個別相談を受け付けています。学びについて、寮や学生生活について、入試について、奨学金や奨学金についてなど、どんなことでもお気軽にご相談ください。



**FCC 世界宣教講座**

|                            |   |
|----------------------------|---|
| テーマ                        | 「日本における世界宣教」  |
| <b>5/24</b> 月・ <b>31</b> 月 | <b>6/14</b> 月・ <b>21</b> 月  |
| 16:00 ~ 18:00              |   |
| 講師                         | 福田 崇 氏<br>(日本ウィクリフ福音宣教師協会副会長・宣教協力部長)<br>Jose Boie Alinsod 氏<br>(JCPC/Japan Council of Philippine Churches 代表) |

|   |      |     |    |
|---|------|-----|----|
| 参加形態  | Zoom | 受講料 | 無料 |
| 詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください (5月上旬にアップ予定)                          |      |     |    |
| お問合せ・申込み <a href="mailto:fcc@tci.ac.jp">fcc@tci.ac.jp</a> |      |     |    |


オンデマンド配信による  
**「パイプオルガンさんこんにちは Vol.20」**

ガルニエオルガンの内部を探検しよう! 視聴は無料です


出演 マテュー・ガルニエ 氏  
ガルニエオルガンで育った演奏家たち

演奏 田口靖子・高橋泰子・山内史奈

オンデマンド配信期間: 5月15日 〇 ~ 6月11日 〇 何度でも視聴可能。



**第49回夏期教会音楽講習会**

|   |   |
|---|---|
| <b>7/15</b> 木・ <b>16</b> 金                                |  |
| 主催講演講師  | 菊池実 (本学教授)  |
| 内容  | 講演、レッスン、演習、他  |
| 詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください (5月上旬にアップ予定)                          |   |
| お問合せ・申込み <a href="mailto:fcc@tci.ac.jp">fcc@tci.ac.jp</a> |   |

**教会音楽アカデミー公開講座**

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 講師    | 高木 雅也 氏<br>(音楽ライセンス・コーディネーター)  | 西 由起子 氏<br>(フェリス女学院大学音楽学部及び大学院、玉川大学芸術学部講師) |
| 受講料   | 一講座: 一般 2,000円 支援会員 1,000円<br>第1回・第2回「教会における音楽の著作権について」<br>オンライン(オンデマンド配信)   |  |
| 内容    | <b>第1回</b> 5/7 〇 15:30 ~ 18:00<br>オンデマンド配信期間: 5月14日 〇 ~ 6月3日 〇<br><b>第2回</b> 5/21 〇 15:30 ~ 18:00<br>オンデマンド配信期間: 5月21日 〇 ~ 6月17日 〇<br><b>第3回</b> オンデマンド配信期間: 6月14日 〇 ~ 7月11日 〇 |  |
| 申込み方法 | 本学ウェブサイトからお申込みください。  |  |
| お問合せ  | 教会音楽アカデミー<br>Eメール: <a href="mailto:music@tci.ac.jp">music@tci.ac.jp</a><br>TEL: 0476-46-1131   |  |

**バックナンバー 電子データで公開!**  
**共立基督教研究所**

共立基督教研究所の1995年以降の刊行物の電子アーカイブを、研究所の下記のサイトで公開しました。「キリスト教神学および諸科学並びに諸文化に関する理論的および実践的調査研究」を行う当研究所の成果を、ご自由に閲覧・ダウンロードいただくことができます。ぜひご利用ください。

URL <http://www.tci.ac.jp/keipublications>

